

「日本ブレインバンクネット（JBBN）の構築とその運用」に関する情報公開

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への参加・協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に参加・協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 日本ブレインバンクネット（JBBN）の構築とその運用

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 齊藤祐子

【本研究の目的及び意義】

ブレインバンクでは、疾患の克服を目指す医学研究に使用するために、脳を集めて保管し研究者に提供しています。これは、患者様やご遺族の方にとって直接的な利益にはなりません、未来の医学の進歩に貢献します。神経疾患や精神疾患の多くはまだ原因不明で、治療法が確立されていません。病気の原因を明らかにし、薬や治療の方法を開発するためには、病気で亡くなられた人の脳を用いた研究が非常に重要です。国立精神・神経医療研究センター（NCNP）ブレインバンクでは、生存中あるいは病理解剖の際に患者様やご遺族から同意をいただいて、脳を保管します。保管には、その後の研究用途を考慮して、複数の方法（ホルマリン固定、凍結など）が用いられます。そして、将来的に国内外のさまざまな研究者から依頼があった場合に提供されます。提供に際しては、専門家により研究計画の厳密な審査が行なわれ、承認を受けた研究にのみ提供が行なわれます。

NCNPブレインバンクは、国内有数の他のブレインバンクと協力して、ネットワークでつながった全国規模の日本ブレインバンクネット（JBBN）を形成しています。JBBNでは、NCNPブレインバンクを中心に各ブレインバンクが協力し合い、統合化リソースデータベースを作成して試料の提供を行っています。検体は個々の施設にそれぞれ責任者をおいて、厳重に管理されます。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

1997年04月01日より2005年07月31日までの間に、臨床検査部病理検査室に御遺族が病理解剖の同意をして下さった方。

利用する試料・情報等

試料：脳・脊髄（ホルマリン固定、凍結、パラフィン包埋ブロック）

情報等：臨床情報、病理所見および診断

研究期間

2017年倫理委員会承認後より2022年3月31日まで

【個人情報の取扱い】

患者様本人を直接識別できるような形態での情報や試料の取扱いはしないこと、また患者様本人を特定する目的での情報の利用は原則として行いません。例外的に、学術目的に照らしてこれらが必要となる場合には、第三者を含む倫理審査委員会による厳正な判断と指導のもとに行うこととし、また患者様やご家族の方々への不利益や負担が生じない状況に限定するようにいたします。

【共同研究機関】

新潟大学脳研究所	研究責任者	柿田 明美
愛知医科大学加齢医科学研究所	研究責任者	吉田 眞理
東京都健康長寿医療センター	研究責任者	村山 繁雄
福島県立医科大学	研究責任者	矢部 博興
名古屋大学	研究責任者	入谷 修司
岡山大学	研究責任者	寺田 整司
公益財団法人東京都医学総合研究所	研究責任者	河上 緒
東京大学医科学研究所	研究責任者	井上 悠輔
国立研究法人国立国際医療研究センター	研究責任者	田中 紀子

2017 年 5 月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 臨床検査部 病理検査室 氏名 齊藤祐子

電話番号：042-341-2711（代表）

e-mail：yukosm@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail：ml_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）